

あした彩の活動報告

■IPU・環太平洋大学

09月24日(木)交通安全街頭啓発活動の記事(Facebook より転載)

皆さんこんにちは!

IPU環太平洋大学の方でも23日から後期の授業が開始されました!

まだまだ学校に来て授業をするということは難しいですが勉強のやる気が落ちないように友達と連絡を取りあって励んでいきましょう!

さて、本日24日(木)に瀬戸郵便局前にて秋の交通安全運動を実施しました!! 😊

岡山県でも交通事故が多発しています。夜も長くなってきますので、夜間のライト点滅や暗い道を歩く時は光に反射するタスキなどを持って歩くようにしてください!

一人一人の注意で事故は防げるものだと思うので皆さんも夜間の運転などには十分注意してください。コロナ禍で大勢での参加という風にはいきませんでした。私たちが所属しているあした彩の方でいつもお世話になっている岡山北西ロータリークラブの方にも参加していただきました。👏👏
こうやっているんな人が集まり、一緒に活動をするということは久しぶりのことだったのでとても良い機会になりました。



『あした彩』では、交通事故による被害者支援にも力を入れています。本日卓話をいただく山陽学園大学ボランティアサークルあい制作の紙芝居「まおちゃんの新しい靴」を共有して、命の大切さを伝える教材として園児や小学生に読み聞かせる活動をはじめ、酔っ払い運転の犠牲になった被害者遺族の講演会やご遺族への寄書き・メッセージDVDのプレゼントなど大学生ならではの視点で犯罪被害者・ご家族に寄り添い「笑顔を届ける」活動をしています。

IPUの学生がこの街頭啓発活動を行うのも2018年に赤磐市内で起きた児童の列に車が突っ込む痛ましい事故の犠牲になったご遺族やお友達に寄り添い、交通事故撲滅を願った先輩たちの思いを受け継いでの活動だと思います。

実は、1年前の9月24日は西岡前幹事と樋口会員と3人で『あした彩』の活動支援を検討するにあたり、どんな活動をしているのかを知りたくて初めて参加した犯罪被害者支援のイベントで交通事故で愛娘を亡くされた俳優の風見しんごさんの講演を聞きにIPUに足を運んだ日です。そこにはIPUの学生だけでなく『あした彩』に参加している他校の学生さんや顧問の先生の姿もありました。また、会場には地域の小・中学生、高校生も招かれ風見さんが涙ながらに語ってくれた残された家族の思い、悲しみ、親の愛情を知ることによって改めて命の大切さ、交通安全に対する思いを考える機会になったのではと思います。

残念なことに前日TOKIOの山口メンバーが酒気帯び運転容疑で逮捕されたとの報道を受けて、風見さんが次のようなコメントをされました.. 「僕からは、本当にやめてもらいたい」「事故のケガがどうかじゃなくて、重大な事故が起きてしまったら被害者はもちろん、加害者も、それだけじゃない。周りに携わっているものすごい人の人生がその瞬間から想像できないくらい変わってしまう。それを分かってもらいたい」このコメントがどれほどの重みを持っているかを感じ「被害者にも加害者にもならない社会、犯罪のない安心安全な地域社会の実現」を目指しましょう。